

# ソーラーパネル設置に住民怒る



発行：日本共産党  
伊那市委員会  
伊那市狐島3879  
TEL：72-2465  
ホームページ  
「J C P上伊那」

## 片桐建設、またもや住民無視！

アイフルホーム片桐建設（伊那市福島）は、西春近小出三区住民に太陽光パネルの設置をしないと約束していた住宅隣接地に説明もなしで設置をしていたことがわかりました。

### 裁判所の判決無視の片桐建設！

4年前、片桐建設が細ヶ谷地区に太陽光発電所を建設した時、傾斜地であることや住居地に接近していたため、住民が反対に立ち上がりました。ところが、



住宅のすぐそばに広がるパネルと不安気な住民

片桐建設は、地区住民の土生田氏に対して六千万円の損害賠償請求の裁判を起しましたが、裁判所は2015年10月28日、片桐建設に対し、「会社側の提訴は著しく正当性に欠く」「住民が反対意見や質問を述べるのは当然で、違法性は無い」とし、「片桐建設が土生田氏へ50万円の慰謝料を支払え」との判決を言い渡しました。

### 市へも嘘の届け出の片桐建設！

ところが、裁判が終わったとたん、「住宅近くへのパネル設置の取り止めは、住民との合意を指す中で片桐建設自ら見直した場所（判決文より）」にパネルを設置し、発電を開始してしまいました。

片桐建設が市へ提出した、再生可能エネルギー発電所設置事業計画で、住民へ説明もせず、住民説明会の実施状況欄に「実施した」と書いて届けていました。

### 安心して住める環境を願う住民（常会決定）

細ヶ谷地区住民は、パネルの反射光害や住環境、景観の悪化、大雨時の排水等、心配でならないと訴えています。

同時に、片桐建設の嘘の届け出を確かめもせず受理した市に對して、片桐建設に市のガイドラインに沿った適切な指導を行うよう求め、同時に、片桐建設にはあらためて、住民説明会の開催を求めています。

## 平和のためにがんばろー



1/10 地区党の党旗開きで、総選挙での野党共闘の勝利と党の前進に向け「がんばろー」を三唱する参加者

## 地蜂

トランプ旋風が世界を駆け巡っています。アメリカが「経済大国」になれば失業者は少なくなり、貿易赤字も減少するとバラ色の幻想を振りまいています。偉大なアメリカ造り？

▼目的を達成するためには外国人労働者を追い出すこと、特にメキシコの国境には、万里の長城の機能を上回るフェンスを、メキシコの費用持ちで造らせるといいますから、青天の霹靂と言わざるを得ません▼私はトランプの一言一句に反応している暇はありません。アメリカの大衆民主主義と、言論の自由、基本的人権、平和主義、核兵器廃絶の運命はどうなるのでしょうか？これが私の最大関心事です▼正月のうれしい便りは、1月15日付「しんぶん赤旗」の1面に掲載された「隠れ共産党 宣言いませ」です。すでに読まれた方も多いと思いますが、内容は岡山大の小松泰信教授の談話です。『農政連（JAグループの政治組織）は、翌年の参院選に向けて自民党の候補を推薦したのです。憲法違反の安保法制を強行し、農の世界においてもTPPを推進し、農協つぶしに走る自民党と手を組むのは、絶対に許せない。それでプッチンと切れました。どこかで書いてやるぞと思ったのがきっかけです。（中略）執筆のために農業者やJA関係者に話を聞いてみました。『昔はきらいだったけど、共産党に投票している。いいこといっているよね』と私がいうと、『実は私も』という話になる。・・・と続きます▼私も小松先生の考えに全く同感です。隠れていないで、少し顔を出せば自民党の悪政と闘う第一歩になると思います。

(S・T)



# 日本の政治新たに前へ

## 第27回党大会の報告会開催

共産党上伊那地区委員会は20日、伊那市内で、創立95年の歴史で初めて、他の政党の代表が参加した27回党大会報告会を開催、30人余が参加しました。

三沢好夫党地区委員長と竹村蒼駒ヶ根市議が、全党が練り上げた大会決議や大会報告、参加者の発言を紹介し熱く語られました。参加者からは野党共闘の推進や共産党支部活動の運営や強化、党勢力の増勢についての報告や決意が語られました。



熱心に報告を聞く参加者

☆27回党大会の報告や決議、結語は「しんぶん赤旗」や「大会報告パンフ」

で。大会全体（発言含む）の内容は『前衛臨時号』をお求めください。

### 大北森林組合不正問題 真相究明に全力

15億円もの県民のお金が消えた大

### 移動の自由を実現するには 前沢けい子



75歳以上の高齢者に支給されているいきいき健康券の枚数が少なく、通院に困っている、枚数を増やしてほしいと要望が寄せられました。

一般の方には24枚、市民税非課税の方等には、住む場所によって24枚から120枚が加算されます。

地区ごとに色が違い、本人しか使えません。中心部は最高48枚、周辺部は最高144枚が支給されます。いーなちゃんバスのある地区では月

1回の通院なら間に合いますが、バス代が高い地区では足りません。

券の発行に人件費を使い、不正使用防止に策を練るより、均一料金のバス路線を充実して、高齢者・障がい者は無料にすれば、介護認定も減り結果的に市の負担が減ります。観光にも効果があります。

来年の伊那市の選挙では公共交通を充実させる市長、市議の勝利に力を貸わせますよ。



北森林組合の不正問題は、昨年、県知事と県議会議長宛てに真相究明を求める署名5036人分を「大北森林徹底解明を求める会」が提出。他方、県議会で共産党県議団などが真相究明への質問を展開し、県民への説明責任を果たすための、県民の立場に立った検証機関設置の提案を行ったが、継続審査になりました。同時に、強制力を持つ百条委員会の設置を引き続き求めていくとしています。

「会」は、全面解明を求める取り組みを強化するとしています。逮捕された元専務理事の公判・判決は3月28日の予定になりました。

### 平和を訴えるビラ配布に 高校教員が中止求め・陳謝

1月19日「平和って何・伊那谷」の平和グループ員が、辰野町の町道で南スーダンでPKOに参加している自衛隊の撤退を求めるビラを配布していたところ、辰野高校の教員からビラ配布の中止を求められていたことが分かりました。

信濃毎日によると、グループ員らは「表現の自由への妨害」と学校側に訴えたところ、同高の校長らが陳謝したという。市民からは「70年前の戦争中の言論統制だ」「国会で通そうとしている共謀罪法の先取り」など危惧する声も寄せられています。



### 減反政策の登場

上の原 中村 光利

上の原の広い農地が水田化し、自らの手で栽培したコメを食するようになったのは、1967（S42）年からのことです。稲作新参者の上の原の開拓民は、翌68年から田植えの機械化に踏み切りました。労力の確保が困難だったからです。カンリュウという精米メーカーが開発した、人力で押す一条植のものでした。ポリシートを育苗箱に折込んで帯状の苗を植えたのですが、3、4年後位には、今日見るバラ播きのシステムが現れ、その後は驚異的に進化して現在に至っています。

土地改良区が発足して、永年の念願だった稲作ができるようになったのも束の間、70年頃から減反政策が始まりました。瑞穂の国で稲作を減らし、他作物の作付けを強制され、次第に、減反面積が増え、今では、4割が減反政策の犠牲になっています。最近では、「減反」とは言わず、生産量で割り当てられ、公然とした作付け制限と化し、その上、外圧に屈してTPPを受け入れる売国政策になり下がってしまいました。

# 随想

## 我が家の天使

美原区 木村 幸子<sup>ゆき</sup> (78)

五年前、七十五歳と七十三歳の高齢者世帯である我が家に小さな天使が舞い降りた。育メンならぬシルバー育児の始まり。

ところがその後、孫に発達障害があるとわかった。選択性緘黙症(センタクセイカンモクショウ)という病気。人前で声が出ない。排泄や給食に困難がある。人とのコミュニケーションがとれないなど。家ではよくしゃべり、歌と踊りが大好きな活発な子。内と外のギャップの大きさに困惑した。保育園にはなかなか馴染めず、いじめられたり、園側の理解が得られず、孫共々、辛く苦しい日々が半年も続いた。

その後、専門家の治療、ケアを受け少しずつ良い方向に向かいつつある。異常に気付くのが早かったのと軽度なのでそんなに心配したことは無いということ、一条の光を見た思い。

この世から私たちが消えた後、母親のいないこの子が自活できるようにと二歳半から包丁を握らせ、一緒に台所に立っている。今ではメニューも増えて私も大いに助かっている。特にチャー飯や卵焼きは美味しいよ。発想が自由で独創的、それが意外にもグー。

この子が成人するまで生きていてやりたい。その時、私たち、九十五歳と九十三歳!

# 催し案内

- ☆ 「戦争法」廃止スタンディング  
2月 3日(金) 午後1時 ベルシャイン前他  
19日(日) 各地
- ☆ 柳川ひろみ後援会「新年会」  
2月5日(日) 午後2時~4時 中央区公民館  
会費1000円 申し込み: 柳川 (090-9667-5302)  
伊藤 (72-2465)
- ☆ 2017春闘学習集会  
2月17日(金) 午後6時30分~ いなっせ5階  
講師 吉田 豊さん(愛知県学習協会会長)  
参加費 500円  
主催 実行委員会 (73-3858) 上伊那地区労連
- ☆ 第3回高遠町平和の集い  
2月18日(土) 午後1時30分~4時  
高遠町福祉センター やますそ  
参加費 300円  
DVD①『いのちの森高江』②『9条を抱きしめて』  
問い合わせ 大場 (94-3594)・鈴木・石川
- ☆ 飯島光豊後援会「新春のつどい」  
2月19日(日) 午前11時~ 渡場すこやか館  
参加費1000円  
連絡先 渡辺 (72-4748) 市川 (73-2928)
- ☆ 伊那夜の街オリエンテーリング  
3月1日(水) 午後6時~6時45分受付  
伊那市セントラルパーク集合(雨天決行)  
参加券 3000円(前売り券のみ)  
主催: 上伊那民主商工会 後援: 伊那市  
実行委員会 (72-0550) 有賀 (090-3143-6946)

# 風物詩

## どんど焼き (手良中坪)



年神様をお迎えするための門松やしめ縄などを、積み上げて燃す行事。その時 もくもくと立ち上る煙に乗って、年神様は天に戻っていく。1年間の無病息災、家内安全、五穀豊穡、商売繁盛、大漁を祈願します。(写真・高橋)

- ☆ 「共謀罪」緊急学習会  
2月25日(土) 午後1時30分~  
いなっせ5階 参加費 無料  
講師 木島日出夫弁護士  
主 催: 共産党上伊那地区委員会
- ☆ 「脱原発」いな金行動  
毎週金曜日午後6時~6時半  
いなっせ北側広場  
主 催: さよなら原発上伊那の会  
連絡先 医療生協組合員センター  
(79-8702)